

授業科目 彫刻特論  
Specific Theory of Sculpture

担当 楠元香代子

彫刻は元来、人間社会のその時々ニーズによって、ある時は礼拝物やシンボルとなり、ある時は、空間を飾るものとして幅広く地球上に存在してきた。

本講義では、スリランカの仏教彫刻に注目し、仏足石、仏陀立像、仏陀坐像、巨大石仏、菩薩像、金銅仏など礼拝の対象とされる彫刻や、仏塔や寺院、僧院などを荘厳するムーンストーン（サンダカダパハナ）、ガードストーン（ムラガラ）、欄干（コラワッガラ）、階段や外壁の彫刻などを、自ら撮影したデジタル画像で紹介し、スリランカ仏教彫刻の特徴や制作方法などを、スリランカの歴史や仏教の興亡、またインド美術も視野に入れながら論ずる。

授業科目 デザイン・マネジメント特論  
Advanced Lecture : Design Management

担当 船津 邦夫

これからのデザインは、異文化の理解と国際的産業構造の変化への対応を深め、自らのデザインアイデンティティの確立とその有効活用を図ることが大切である。特に日本にとって文化的・産業経済的に影響度の大きい中国を始めとするアジア諸国のデザイン界の動向の把握は更に重要度を増している。そこで、この地域のデザイン活動・現象や各種生活関連製品に注目し、国内外のデザイン関連機関・企業・教育機関との情報交流や調査分析を通してデザインに対する意識・価値観・評価・運用などについて考察し、国際的デザインマネジメント戦略についての研究を行う。